

令和 2 年度 公の施設の運営に対する外部評価結果について

令和 3 年 2 月 8 日
米子市こども未来局子育て支援課

平成 18 年 4 月から指定管理者制度を適用している米子市児童文化センターの点検・評価の一環として、管理業務、自主事業の企画及び実施等について、外部評価を行った令和 2 年度の結果を次のとおり報告します。

記

1 外部評価の実施概要

(1) 外部評価の趣旨

米子市児童文化センターの管理運営について外部評価を行い、児童の健全育成の推進に資することを目的とする。

また、市民の意見を反映していく 1 つの方策として実施する。

(2) 外部評価委員

米子市児童文化センター運営委員会委員を外部評価委員とする。

(3) 外部評価の実施期間

令和 2 度第 1 回運営委員会開催日から令和 3 年 1 月 31 日まで

(4) 評価項目

- ① 施設の管理業務に対する基本方針及び目標に関すること
- ② 事業計画に関すること
- ③ 施設の維持管理に関すること
- ④ 職員体制に関すること

(5) 評価方法

現地調査や施設職員とのヒアリングを基本として、次により内容を評価（優～劣の 5 段階から選択）。

① 資料（下記のとおり。第 1 回運営委員会で配布）による評価

- ・米子市児童文化センターの概要
- ・令和元年度センターの管理業務に関する事業報告書
- ・地方自治法（抜粋）
- ・米子市児童文化センター条例及び同条例施行規則
- ・令和 2 年度指定管理者に係る事務分担表

② 実地調査・ヒアリングによる評価

2 外部評価の結果概要

(1) 外部評価委員の区分

区分	対象人数	提出人数
青少年関係団体	4	4
学識経験者	8	7
公募委員	1	1
合計	13人	12人

(2) 評価結果

評価委員から提出いただいた評価表の集計は別紙「公の施設の運営に対する外部評価票（結果報告）」のとおりであり、評価項目別には、次のような意見をいただいた。

①施設の管理業務に対する基本方針及び目標に関すること

提 案	対 応
<p>○基本方針が簡潔に表現されており、事業計画に沿った具体的な目的・内容が掲げてある。新職員は入社の折、条令を学ばせて理解させてほしい。ベテランも経験と共に基本の遵守ができているか、日々チェックしたらよいと思う。施設の基準を理解して、目標達成に努力していただきたい。</p> <p>個人情報保護には今後も十分取扱いに注意してもらいたい。</p>	<p>全ての職員が基本方針を念頭に事業の目的、内容について把握し、事業実施に努めている。</p> <p>また、月1回の全職員会議及び毎朝夕の打合せ会の時にお互いに目的等を確認し、取り組むようにしている。</p> <p>法律、条例に関してはその都度確認し照らし合わせている。今後も全職員が規則を遵守し、施設の特性を活かした事業を進めていく。個人情報保護には今後も取り扱いに注意する。</p> <p style="text-align: right;">(米子市文化財団)</p>

②事業計画に関すること

提 案	対 応
○事業計画に目的と事業のねらいを追加してもらいたい。	事業計画の策定にあたっては、子どもたちを取りまく環境の変化をキャッチし、その課題をふまえながら、目的・ねらいを持った自主事業に繋がるよう施設側と一体となって計画の策定に努める。 (子育て支援課)
○基本方針を踏まえた重点施策が多岐にわたり、時代に即した具体的な事業計画が組まれていてよい。各種団体やボランティアと連携し、協力して事業を推進している。 大切な事業を継続させ、常に見直しの姿勢を忘れず、広い視野で子どもたちの健全育成に寄与していただきたい。出張事業も積極的に取り組み、児童文化センターの存在をPRするとよい。	事業実施にあたっては、今後も基本方針を踏まえ積極的に取り組んでいく。事業については前年度の反省点をふまえた内容の見直しを行い、事業全体のバランスを考慮したうえで進めしていく。 広報は地元の新聞社、テレビ局等あらゆる手段を活用し、積極的に児童文化センターをPRしていく。 (米子市文化財団)
○事業展開の具体案 ①年間事業計画にはないが、季節的な遊びや事業を工夫してはどうか。年末年始の積雪を利用した冬の遊び、サイエンス事業（かまくら、ゆきだるま、試験管アイスキャンディーづくり）など。 ②子育て世代はコロナ禍で子どもとの家庭での過ごし方にストレスを抱えている。広い多目的ホールで月齢ごとに体を動かす事業を開催してはどうか。 ③健康対策課保健師や管理栄養士と連携して、離乳食やオムツはずしなど子育ての悩み・不安などの話を聞く場を設けてはどうか。 ④屋外で小さな子でも楽しめる環境。輪投げ、竹馬ポックリ以外にも、使える遊具があればよい。	①体験活動事業の中で、伝統行事や節句に関わる行事として取り組んでいく。 ②遊びや体験を通じて子どもたちの生きる力を育み、子育て世代を支援できるような事業展開について検討する。 ③子育て支援事業で子育て中の保護者を対象に気軽にお話しできる場を提供している。このような取組を今後も継続したい。 ④職員が見守りながら、小さな子どもたちも安全に利用できる場の提供に努める。 (米子市文化財団)
○保育園・幼稚園・小中高等学校の団体利用に働きかけ、もっと平日利用が推進できたら施設の活性化に繋がる。	保育園、幼稚園及び小中学校に対して、プラネタリウム観覧、遠足等での団体利用の案内をして利用の促進を図っていく。 (米子市文化財団)

- プラネタリウムは映像がきれいで、子どもだけでなく大人も楽しめる施設となっている。
- 幅広い世代の科学、文化的活動をさらに推進した。リニューアルされたプラネタリウムは幅広い世代にとって貴重な学びの機会になると感じた。今後もプラネタリウム事業が大いに発展することが期待される。
- ラジオプラネタリウムの取組みがよい。
- コロナ対策を徹底しており、事業の中止、延期、再開時期など検討して決定している。中止、制限された事業もあったが、可能なものは継続実施しており、利用者のニーズに可能な限り応えていた。
- 子どもたちの発表の場となるいろいろな展示が行なわれるのに良い環境。
- ホームページ（令和2年6月リニューアル）は構成も色合いもよくできており、分かりやすく更新されている。

③ 施設の維持管理に関するここと

提 案	対 応
<ul style="list-style-type: none"> ○児童文化センター内外とも老朽化している。大規模な講演会や発表会も開催できる貴重な場所である。今後も有効活用できるよう、施設管理ならびに新改築を前向きに検討してほしい。 ○空調設備の修繕、多目的ホールカーペットの張替えが必要である。 	<p>利用者の安全に関わる部分から順次修繕を検討し、利用者が安心安全に使用できる施設として必要な整備・維持管理に努めていく。</p> <p style="text-align: right;">(子育て支援課)</p>

- 駐車場拡張工事により駐車台数が増加したうえに、駐車スペースも広くとってあり、利用者への配慮がされている

④職員体制に関すること

提 案	対 策
<p>○全職員が技術・資格を習得し、スキルを磨き、資質向上のために研修計画を立てて受講している。自己啓発のためにもチャンスを活かし、積極的に研修を受けて、視野をひろげ多能化を推進してほしい。そして、センター内が職員にとっても明るい笑顔で前向きな対応ができる職場であることを望む。</p> <p>○社会教育の中には家庭教育の推進が重要である。家庭教育に関する研修の参加が望ましい。</p>	<p>全ての職員が参加する研修やそれぞれの専門分野についての研修を積むことでスキルアップを図っており、今後も積極的に参加していく。</p> <p>「ハラスマントは許さない。」を念頭に、明るく雰囲気の良い職場環境づくりに努めしていく。</p> <p style="text-align: right;">(米子市文化財団)</p>
<p>○複数の職員が休みの場合がある。月～金曜日を平均して休日ローテーションを組むことが望ましい。</p>	<p>職員の休日については児童文化センターの事業実施状況および利用状況に鑑み、ローテーションを組んでいる。</p> <p style="text-align: right;">(米子市文化財団)</p>

○職員が公園とセンターを出入する子どもに気を配っていて良かった。

⑤その他（新型コロナウイルス感染症対応について）

提 案	対 策
<p>○新型コロナウイルス感染症対応について、施設内の消毒を徹底してもらいたい。特に手を触れる場所（工作テーブル、工作用具、ドアノブ、手すり、カウンターなど）。使用済みと未使用の用具を分けるなど工夫してはどうか。</p>	<p>館内は密閉、密集、密接を避けるよう工夫している。職員による消毒も適宜行う。利用者にも長時間の滞在を控えていただくとともに手洗い、手指の消毒、マスク着用をお願いしている。</p> <p style="text-align: right;">(米子市文化財団)</p>

○新型コロナウイルス感染予防対策をしっかりとと考え徹底し、事業の中止、延期、再開時期などを決定している。

○コロナ禍のため中止となつた事業もあったが、可能なものは継続しており、利用者のニーズに可能な限り応えていた。

(3) まとめ

米子市児童文化センターの運営については、別紙「公の施設の運営に対する外部評価票（結果報告）」から、概ね良好な評価であると考えられる。

「2事業計画に関すること」については、令和2年6月にリニューアルしたプラネタリウムについて、幅広い世代で学び楽しめる施設としての期待の声を頂いた。今後多くの市民の皆様に利用してもらえるよう、プラネタリウム事業の推進に努める。事業計画については、今後も社会の動向を見据え、児童文化センターとしてどのような事業を実施するべきか検討する。

「3施設の維持管理に関するここと」については最も低い評価となった。施設の改修に係る方向性については、米子市公共施設等管理計画に基づいて個別計画を策定する中で検討していく。今後も利用者が日頃より安心安全に利用できるよう施設管理に努めていく。

また、今回の外部評価ではコロナウイルス感染症対応へのご意見を多く頂いた。これについては引き続き、情報の収集を行い、必要な対策を実施していく。

今後とも、米子市と指定管理者である米子市文化財団とが、児童文化センターの運営、管理及び新型コロナウイルス感染症対応について連携していくことで、すべての利用者にとって居心地の良い安心安全な施設づくりに努めていく。

令和2年度 公の施設の運営に対する外部評価票（結果報告）

単位：人

評価基準		評価尺度				
		□	△や △いる	△	△や △いる	△
1 施設の管理業務に対する基本方針及び目標に関すること						
(1) 関係する法律、条例等に基づく施設の管理基準を理解し、遵守されているか。		5	3	3	1	
(2) 職員は基本方針を理解し、目標達成のため、意欲的に仕事をしているか。		6	3	3		
(3) 事業ごとに具体的な目標を設定しているか。		6	3	3		
2 事業計画に関すること						
(1) 子どもや子どもに関わる大人たちのニーズを把握し、時代に対応した魅力ある事業計画を立案しているか。		6	5	1		
(2) 地域づくりのための課題を把握しているか。地域の青少年に関わる指導者の育成に寄与しているか。		4	3	4	1	
(3) センターをボランティア活動の場のひとつとして提供し、また、事業計画書の内容を理解しボランティアと協働して実施しているか。		6	3	3		
(4) ホームページの開設等、インターネットを活用した幅広い広報活動を実施しているか。また、報道機関や各種団体と連携・協力して事業の情報提供しているか。		5	6	1		
(5) 使用者・利用者の要望を把握し、実現に向けて取り組む姿勢があるか。		5	4	3		
(6) 個人情報を保護するための適切な措置を講じているか。		5	3	4		
3 施設の維持管理に関するこ						
(1) 施設の設備等は十分なものか。また、快適な活動空間を提供しているか。		4	3	2	2	1
(2) 防犯、防災またはその他の緊急事態に対する措置を講じているか。		5		5	2	
4 職員体制に関するこ						
(1) 職員の資質・能力の向上を図るために外部の研修の機会を確保しているか。また、自己研鑽を積んでいるか。		4	3	5		
(2) 業務に係る各職員の事務分担は適切か。		5	3	4		
(3) 職員の接遇は十分なものか。使用者・利用者等の立場に立った応接をしているか。		4	6	2		
総合評価		5	3	4		